

北海道天売高等学校

～ PTA 活動並びに地域との連携協働による教育実践 ～

1 はじめに

本校は羽幌港から約 30km 沖にある離島の天売島(人口約 275 人、1 周約 12km)にあります。本校は、夜間定時制の単置校で、管理職 2 名、教諭 8 名、事務生 1 名、公務補 1 名在職しており、在籍生徒数は 1 年:6(2) 名、2 年:7(1) 名、3 年:2 名の計 15 名在籍しております。

また、今年度で 67 年目を迎えた木造平屋の歴史ある校舎となります。



fig.1 生徒の 1 日

生徒の 1 日を fig.1 に示します。生徒は島の仕事と触れ合う機会が多く、昨年度及び今年度において天売島の漁業に 2 名内定しており、地域創生を考えた就職・進学面でのサポート体制も柔軟に対応しています。

2 本校の特長及び地域との連携協働

本校では、平成 28 年度から全国募集を



fig.2 少人数授業

開始し今年で 7 年目になります。昨年度、最後の島の子 1 名が本校を卒業しました。現在、すべて島外生徒となり、3 名が道外からの生徒です。次に授業の様子を



fig.3 水産実習：ウニ缶



fig.4 天売学：天売の伝統



fig.5 天売学：天売の自然



fig.6 島内クリーン作戦



fig.7 島民大運動会

(fig.7)、体協バドミントン及びソフトボール大会など島民・本校・小中学校等、地域と連携・協働しながら全体での取組が非常に生徒の成長に役立っています。

fig.2 に示します。少人数授業により、生徒一人一人に合った個別最適な学び及び協働的な学びを実現しています。

さらに、普通科でありながら、教育課程に水産海洋基礎を設置し、天売でしかできない教育の実践として、天売学を実践しており、島の基幹産業である漁業と協働し水産実習や島の歴史・文化・伝統(和太鼓 fig.4)、専門家による自然環境を学ぶ(fig.5 海洋、海鳥、野鳥)等、探究教育を展開しています。

また、学校行事として学校祭、島

3 PTA 活動について

PTA 役員を fig.8 に示します。本校生徒は親元を離れ寮及び下宿において一人暮らしをしているため、生徒との関わりが深い人材を中心に役員を構成しています。

PTA 会長 1 (下宿長)
PTA 副会長 2 (寮長・前 PTA 会長)
幹事 1 (漁業組合支所長)
会計 1 (本校職員)

fig.8 PTA 役員

今年度はコロナ禍の行動制限が緩和され、様々な学校行事及び島内行事が行うことができています。fig.9 には PTA 事業計画を示します。

【令和4年】

- 4月9日 第67回入学式・PTA総会
- 4月6日 北海道高等学校PTA連合会留萌支部定期総会(場所:留萌高校)
- 6月4日 北海道高等学校PTA連合会総会・大会(リモート開催 zoom)
- 9月23日 留萌管内PTA連合会研究大会・留萌市PTA連合会研究大会(研究協議にて発表)

【令和5年】

- 3月1日 第64回卒業証書授与式・祝賀会

fig.9 PTA 事業計画

各種大会・研究協議会への参加においては順調に進んでいますが、大人数で集まる事業に関しては中止となっています。学校祭においては3年ぶりに実施でき生徒会に支援することができています。また、fig.10

には生徒への主な支援及び補助を示します。

【各種学校行事への援助(学校祭等)】

- 生徒会活動助成
- 卒業記念品
- 研修会補助(支部大会・全道大会への参加補助)
- 【地域関係機関・家庭との連携】
- PTA総会・懇談会の実施
- 生活体験発表校内選考会、水産クラブ研究校内発表会の実施
- 天売体育協会主催事業への参加
- 島民大運動会への参加
- ボランティア活動
- 合同歓迎会・忘年会・送別会、卒業祝賀会の開催

fig.10 生徒への主な支援及び補助

これ以外にもコロナ感染症対策として生徒の抗原検査の補助も行っています。

4 おわりに

今年度は、生徒及び地域に寄り添った形での教育活動及びPTAによる支援をすることができています。事業の見直しや新たな取組も視野に入れながらコロナ禍でも持続可能な方策を計画し、次年度へ向けて活動を続けていきたいと思えます。

本校PTA活動並びに学校教育活動にご協力いただきました地域の皆様方及び学校関係者の皆様におかれましてはこの場をおかりいたしまして厚く感謝申し上げます。